

平成 31 年 3 月 18 日

報道関係各位

株式会社オリエンタルコンサルタンツ
代表取締役社長 野崎 秀則

**ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2019 で
最優秀レジリエンス賞（国土保全・情報分野）受賞
～「土砂災害警戒情報支援システムの開発」～**

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2019 にて、最優秀レジリエンス賞を受賞いたしました。（受賞案件：「土砂災害警戒情報支援システムの開発」、株式会社ハレックスと共同申請。）

ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）は、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が 2015 年に創設した賞で、今回で 5 回目になります。次世代に向けたレジリエンス社会構築へ向けて、強靱な国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動、技術開発、製品開発等に取り組んでいる先進的な企業・団体が評価・表彰されるものです。

山本国土強靱化担当大臣をはじめ、国土強靱化の提唱者である自由民主党の二階幹事長のご出席のもと、盛大に授賞式が開催されました。このような中、弊社は建設コンサルタント企業として唯一、最優秀レジリエンス賞を受賞いたしました。

※一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会（Association for Resilience Japan）

国土強靱化担当大臣私的諮問機関「ナショナル・レジリエンス懇談会」の結果を踏まえ、「国土強靱化基本計画」が円滑に達成されるよう、産、学、官、民のオールジャパンでその叡智を結集し、非常時のみならず平時での戦略的活用の方策を創造することにより、公共投資、民間投資が最大限に相乗効果を発揮し、レジリエンス立国を構築していくことを目的として設立。

弊社は、2015 年に「土砂災害ハザードマップと土砂災害避難行動計画の作成」に関して優良賞を受賞しており、今回 2 回目の受賞となりました。

今回、最優秀賞を受賞しました本システム「土砂災害警戒情報支援システム」を活用して、砂防月間である本年 6 月に、西多摩地域の要配慮者施設を対象に「避難行動」に対する社会実験を行政機関と協働での開催を予定しております。

また、本年 9 月には広域自治体、基礎自治体の土砂災害に対する防災行政の取り組み等に関するシンポジウムを開催予定にあります。

弊社は、今後も社会価値創造企業として、国土強靱化に向けた支援を継続的に取り組んでまいります。

【今回表彰を受けた「土砂災害警戒情報支援システムの開発」の概要】

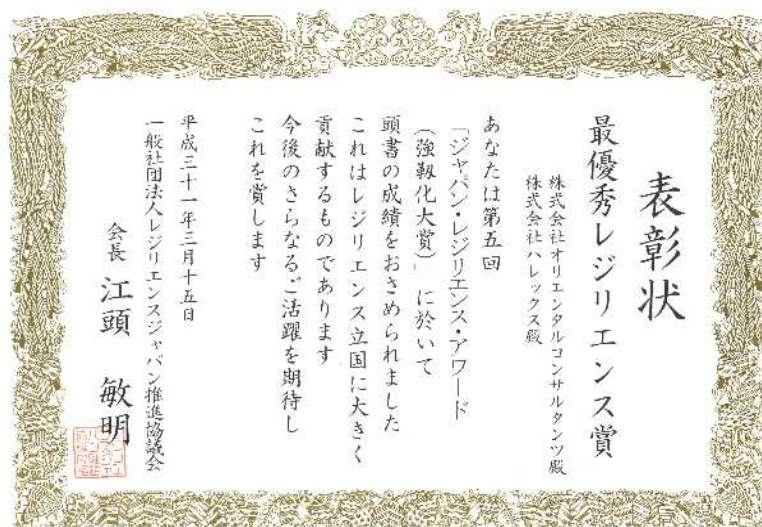
・土砂災害ハザードマップに、10 分ごとに更新される気象情報（気象庁提供）を重畳させたシステムです。1 キロメートルメッシュ単位で、6 時間先の降雨予測と土壌雨量指数を提供し、「いつ頃」、「どの地区が」、「どの程度、土砂災害の危険性が高まるか」が見える化したシステムです。

・気候変動等に伴い発生が危惧される土砂災害から人命を守るため、基礎自治体が行う住民への避難誘導等、避難行動支援の高度化を図ることを目的として、本システムを開発しました。本システムの

導入により、土砂災害の危険性が切迫した地域の住民や観光客等の人命を確実に守るとともに、防災行政を支援します。

・東京都奥多摩町と弊社は、気象予報会社「株式会社ハレックス」（藤岡浩之社長）との協働による社会実験として、昨年4月より本システムを導入し、住民の皆さんの避難誘導に関する情報提供の支援を行っています。

・また、昨年9月には、平成26年に広島市に甚大な被害を及ぼした豪雨データを奥多摩町に適用させて、奥多摩町と奥多摩町国民健康保険・奥多摩病院との情報伝達訓練を実施した後、同病院における車椅子を用いた垂直避難訓練を実施し、情報伝達及び垂直避難行動の実効性について検証を行いました。



ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2019 最優秀レジリエンス賞 表彰状



平成31年3月15日に開催された表彰式の様子
(受賞者：株式会社オリエンタルコンサルタンツ 中尾毅防災事業部長)

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL:<https://www.oriconsul.com/>
統括本部 宮内、丸山